

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成29年>>

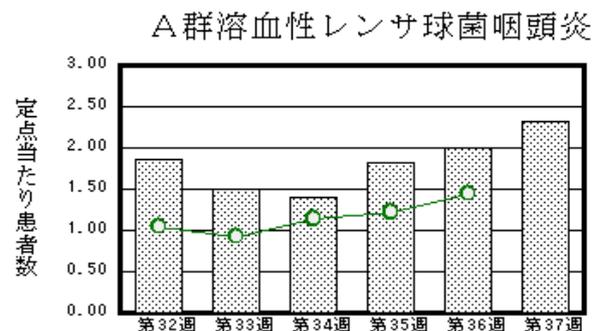
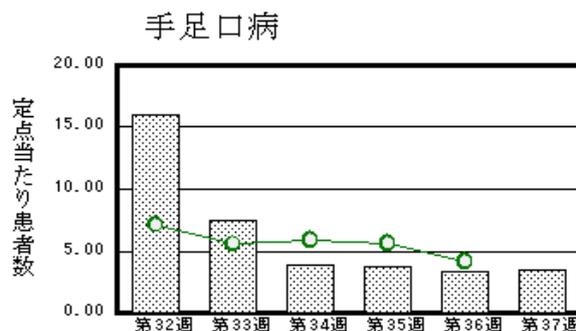
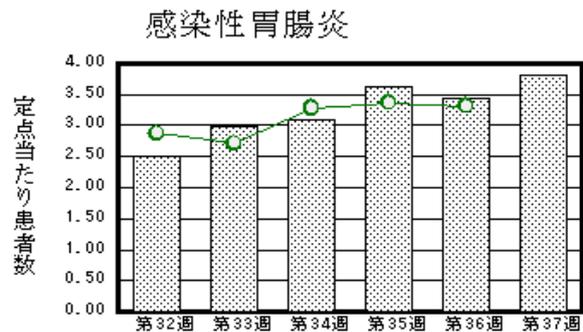
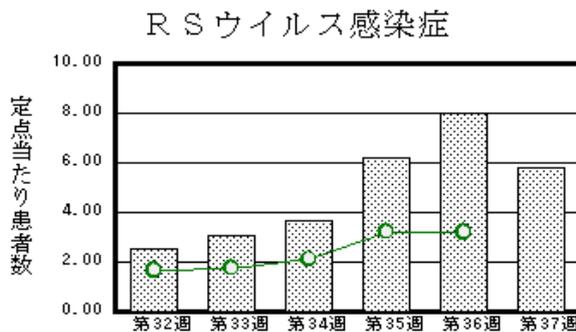
<週報> 第37週 (平成29年 9月11日～9月17日)

発行日：平成29年9月21日

発行：福井県健康福祉部健康増進課
福井県衛生環境研究センター
kansen@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①RSウイルス感染症128名(5.82名) ②感染性胃腸炎84名(3.82名) ③手足口病77名(3.50名) ④A群溶血性レンサ球菌咽頭炎51名(2.32名) ⑤インフルエンザ35名(1.09名)
()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①RSウイルス感染症(128名) ②感染性胃腸炎(84名) ③手足口病(77名) ④A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(51名) ⑤インフルエンザ(35名)
- 【RSウイルス感染症】報告数は128名です。定点当たり報告数は減少しました(8.00名→5.82名)。地域別にみると、福井地区10.00名、奥越地区5.50名、丹南地区4.80名、坂井地区4.00名、二州地区3.33名、若狭地区0.50名の順となっています。
- 【感染性胃腸炎】報告数は84名です。定点当たり報告数は増加しました(3.45名→3.82名)。地域別にみると、二州地区7.67名、福井地区5.00名、坂井地区3.00名、丹南地区3.00名、奥越地区0.50名、若狭地区0.50名の順となっています。
- 【手足口病】報告数は77名です。定点当たり報告数は増加しました(3.36名→3.50名)。地域別にみると、奥越地区8.50名、坂井地区4.67名、福井地区3.00名、丹南地区3.00名、二州地区3.00名、若狭地区0.50名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は51名です。定点当たり報告数は増加しました(2.00名→2.32名)。地域別にみると、奥越地区7.00名、丹南地区4.80名、坂井地区2.33名、二州地区1.33名、福井地区0.29名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2017年第35週号(8月28日～9月3日)要点

発生動向総覧	<第35週>咽頭結膜熱の定点当たり報告数は増加し、過去5年間の同時期と比較してやや多い/その他最新動向
注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
感染症関連情報	◆海外感染症情報 マリアの発生-カーボヴェルデ/中東呼吸器症候群コロナウイルス(MERS-CoV)の発生報告(更新16)/世界のインフルエンザ流行の状況(更新17)/鳥インフルエンザA(H7N9)の発生状況(更新21)/マリアのないヨーロッパの実現へ-Ashgabat声明/ヨーロッパにおける麻しんの流行(更新10)
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

◆全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症:報告はありませんでした。
- 2類感染症:結核2名の報告がありました。
- 3類感染症:腸管出血性大腸菌感染症1名の報告がありました(下表参照)。
- 4類感染症:報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象:報告はありませんでした。

疾病名	腸管出血性大腸菌感染症(3類感染症)	
患者	男性 1名	
血清型	O157	
主な症状	腹痛、血便	
感染原因・感染経路	調査中	
平成29年	福井県	有症者 18名、無症者 6名
	全国	2,568名(9月3日現在)
平成28年同時期届出累計	有症者17名、無症者 8名、全国 2,358名	

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成29年 第37週 平成29年9月11日(月)～平成29年9月17日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(36週)
インフルエンザ ^a (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)	13 1.18	22 7.33					35 1.09	7 0.22	899 0.18
小児科 (22)	※1 RSウイルス感染症	70 10.00	12 4.00	11 5.50	24 4.80	10 3.33	1 0.50	128 5.82	176 8.00	10123 3.21
	咽頭結膜熱	1 0.14	1 0.33			1 0.33		3 0.14	2 0.09	1602 0.51
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2 0.29	7 2.33	14 7.00	24 4.80	4 1.33		51 2.32	44 2.00	4580 1.45
	感染性胃腸炎	35 5.00	9 3.00	1 0.50	15 3.00	23 7.67	1 0.50	84 3.82	76 3.45	10475 3.32
	水痘		1 0.33		1 0.20	2 0.67		4 0.18	6 0.27	616 0.20
	手足口病	21 3.00	14 4.67	17 8.50	15 3.00	9 3.00	1 0.50	77 3.50	74 3.36	13166 4.17
	伝染性紅斑								1 0.05	193 0.06
	突発性発しん	4 0.57	1 0.33		3 0.60			8 0.36	8 0.36	1526 0.48
	百日咳					2 0.67		2 0.09	1 0.05	32 0.01
	ヘルパンギーナ	2 0.29			1 0.20	3 1.00		6 0.27	8 0.36	3346 1.06
流行性耳下腺炎	1 0.14			1 0.20	1 0.33		3 0.14	2 0.09	1165 0.37	
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*		*	*			14 0.02
	流行性角結膜炎									684 0.98
基幹 (6)	細菌性髄膜炎	1 0.50						1 0.17		9 0.02
	無菌性髄膜炎									37 0.08
	マイコプラズマ肺炎	1 0.50						1 0.17	2 0.33	129 0.27
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)								1 0.17	7 0.01
	※2 感染性胃腸炎(ロタウイルス)									8 0.02
	インフルエンザ(入院患者数)								1 0.17	16 0.34

インフルエンザは、小児科定点+内科定点 *欄には定点はありません

細字は定点当たり患者数

(注) ※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患。

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成29年第37週 平成29年9月11日(月)～平成29年9月17日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	※1 RSウイルス感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	※2 感染 性胃腸炎 (ロタウィ ルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月		～5ヶ月	21	1		1	1							～5ヶ月								
～11ヶ月		～11ヶ月	18		1	5		9		3				～11ヶ月								
1歳		1歳	50		1	14		20		2		3		1歳								
2歳	1	2歳	30		2	20		14		2		1		2歳								
3歳		3歳	5		7	9	2	17				1		3歳								
4歳	4	4歳	1	1	8	8		6						4歳								
5歳	3	5歳	1		10	4		4		1		1	1	5歳								
6歳	5	6歳	1	1	7	2		1			2		1	6歳								
7歳	2	7歳	1		5			1					1	7歳								
8歳	2	8歳			3	2		3						8歳								
9歳	3	9歳			3	1		1						9歳								
10～14歳	6	10～14歳			4	10	1							10～14歳								
15～19歳	1	15～19歳				4		1						15～19歳								
20～29歳		20歳以上				4								20～29歳								
30～39歳	1													30～39歳			1					
40～49歳	5													40～49歳								
50～59歳														50～59歳								
60～69歳														60～69歳						1		
70～79歳	2													70歳以上								
80歳以上																						
合計	35	合計	128	3	51	84	4	77		8	2	6	3	合計			1		1			
前期計	7	前期計	176	2	44	76	6	74	1	8	1	8	2	前期計					2	1		1
当期間/前期	5	当期間/前期	0.73	1.5	1.16	1.11	0.67	1.04		1	2	0.75	1.5	当期間/前期	***	***	***	***	0.5			
増減数	28	増減数	-48	1	7	8	-2	3	-1		1	-2	1	増減数			1		-1	-1		-1

(注)※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が“0”のとき

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患